

村役人・小前共、印形難渋致間敷事

一 御鷹場村々之儀者、従ニ前々被ニ仰出候通

御用向大切ニ相守可申事

一 御拳場者勿論、御捉飼場ニおゐて鳥類殺生

いたし候もの見付候ハ、郷中之もの搦捕、早々

可ニ訴出、若見聞遁候ハ、村役人・小前共一同可ニ為ニ

越度事

附り、鉄炮を打候ハ、猶更之儀、郷中より罷出、遂ニ

穿鑿ニ搦捕可申事

一 餌差共参り宿をかり候ハ、木銭・米代・人足かり候ハ、

御定之賃銭を請取、若疑敷存候ハ、鑑札改、不審

成もの者其所ニ留置訴出、鑑札無し之餌差二者宿・

人足かし中間敷候事

一 捨馬不仕、前々之通相守可申候、自然放牛馬有レ之者、

名主・組頭立会養置、早速可ニ申出ニ事

一 博奕筋之儀者別而百姓共之風俗を乱し、田畑之

耕疎ニ成候基、終二者喧嘩口論を仕出し、又者利慾ニ

迷ひ、人情之本を失ひ、長脇差を帶し歩行、刃

傷ニもおよひ候様成行、其身者勿論其家をも

潰し、次第ニ寄候而者、親族之もの迄も路頭ニ迷候

もの出来、一村之難儀ニも相成候事ニ付、村中申合

廠敷可制、幼年之子供等持遊之慰ニ、石又ハ土を以

焼杯いたし候品ニ而、賭事真似いたすも博奕ニ

類し候間、親々ハ勿論村役人共教諭可致、博奕

催し候を見付訴出、召捕ニ成候ハ御褒美も

被レ下候事

一 宿町村々之内、商人家ニ博奕道具売買いたし

候もの有レ之由不届ニ付、風聞たり共可ニ訴出ニ事

一 富突杯与名付、博奕ケ間敷儀者勿論、福引・

福富其外品々名目を附、富突興行いたし候

趣、右躰之儀者御法度ニ付、若催し候もの有レ之ハ

早々可ニ訴出、催し候後ニ而も急度可ニ遂ニ吟味ニ事

早々可ニ訴出、催し候後ニ而も急度可ニ遂ニ吟味ニ事

早々可ニ訴出、催し候後ニ而も急度可ニ遂ニ吟味ニ事